

第41回 鷹山地区新春地域振興懇談会

1月6日(土)白鷹の杜たかやま
で鷹山地区新春地域振興懇談会を
4年振りに振興会役員、区役員、町
内長、財産区議員、分館長など鷹山
地区の役職員約90名に出席いただき
開催しました。

開会の前に能登半島地震の犠牲者
に黙禱を捧げました。鈴木会長の主
催者挨拶、来賓を代表し田宮副町長
より祝辞を頂きました。

講師に東北芸術工科大学教授三浦
秀一先生に「学生の演習(勉強)か
ら見た地域づくり」と題して講演い
ただき、去年7月に学生が萩野、中
山地区での勉強のレポートを基に、
都会から見れば魅力的な田舎で情報
発信すべきである。ホップ、ワイ
ンブドウの栽培でキリン、サント
リー等の大企業と取引があり交流方
法の検討。ミニトマト、まぶしへの
サポート、ワインバルの開催など検
討してはどうかなど話されました。

また、鶴岡市三瀬地区の「自治会
の再生可能エネルギーとSDGsの
取り組みとして、森林を活用した地
域循環共生社会の取り組みを紹介さ
れました。



令和6年は辰年 甲辰(きのえたつ)

12月5日(火)手仕事教室を開催し、令和6年の干支「辰」(たつ)を作りました。

「甲」は生命や物事の始まり、「辰」は草木が伸び、活気にあふれる様子で成長を形作っていく年とか。

12干支の中で「辰」「龍」は唯一想像上の生き物。天高くのぼる竜に守られる辰年。「強運」や「お金に困らない」といった言い伝えがあります。



年頭のあいさつ

鷹山地区自治振興会長 鈴木盛雄

当地に似つかわしくない全く雪のない年末・年始となり、除雪に関わる方やスキー場関係者等には気を遣いながらも生活の楽さを感じております。ところが、元旦の夕方四時過ぎに、当地でも大きな揺れを感じた「令和六年能登半島地震」が発生しました。何事もなく正月を祝っていたところへの大地震で甚大な被害の爪痕を残しました。昨年は、地球沸騰化と言われるほどの酷暑の夏に見舞われながらも、当地においては大きな災害に遭うこともなく幸せに感じておりましたが、この度被害を受けられました能登地方の皆様方にはお悔やみとともに衷心より深くお見舞い申し上げます。

そして、当地の皆様方には改めて二〇二四年（令和六年）明けましておめでとうございます。本年も、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

昨年（今年度）は、町当局より整備いただきました鷹山地区拠点施設「白鷹の杜たかやま」で新たなステージへのスタートとなりました。折しも、新型コロナウイルス感染症が予防接種等の効果により社会全体の重症化リスクが減少したとして第5類感染症に扱われ、人々の交流がコロナ禍前の様相に戻ろうと社会全体が動き出した時期と重なりました。お陰様で、鷹山地区でも感染症の予防策を意識しながらコロナ禍前の

取り組みを戻そうとしましたが、この間の行動制限や交流停止と現役世代の高齢化からくる地域生活文化そのものの低下は否定しようがない現状を感じております。ですが、地域の皆さんの知恵を結集して、今の環境下での新しい在りようを模索しながら前に進むことが求められているのだと受け止めています。

さて、いろいろな場で当地区の課題をお聞きすると、第一はやはり少子高齢化からくる人口減少、地域社会の縮小化であるように受け止めております。しかしながら、それを食い止める術は出合えないままでおります。改めてそれを探し求め、信じて一歩ずつ前に進めるスタートが今なのかとも思います。過日、山辺町の前議会議長・樋口和男氏と語る機会があり、氏は「今、何もしなければ一五年で集落はなくなる。でも、手立てを講じれば二〇年後も存続できる。それだけの魅力や地域力を有しているのが白鷹山麓丘陵地帯である。」と断言しておられました。現在、七年度からスタートさせる次期の鷹山地域振興計画の策定作業を進めております。そこでは、自治振興会役員の世代よりはこれから当地を背負っていただかなければならない二〇歳代からの若い方々の意見や期待を十分に受け止めて策定するよう展開しておるところです。

不足は多少あっても、今在ることの佳さを感じながら、これから期待を抱ける地域へと皆様方の知恵と協力を募って参る所存ですのでどうぞよろしくお願ひいたします。

放課後子ども教室

クリスマスケーキ作りを12月23日（土）4年振りに開催し、親子31名と沢山の方に参加していただきました。

生クリームを泡立てたり、スポンジケーキにフルーツを盛り付けたりと、皆さん親子で楽しく上手に手作りケーキを作りました。来年もぜひ参加したいと話しておりました。



手作りみそ作り

いつもは雪が降り寒いのにも、12月とは思えない暖かい日差しの中で、「手作りみそ作り」教室を12月11日（月）開催しました。

初めて参加された方、毎年の参加者で協力しながら「みそ」を仕込みました。

手の温もりで美味しみそができることでしょう。



学校と地域でともにめざそう 地域目標

冬の目標は「好きな事に手をかける!」です

外界からインターネットで無条件にたくさんの情報が与えられる時代ですが、案外好きな事はピントの合った教室を体験したり、サークルの門戸をたたいたりすることから始まるかも知れません。

大人が生き活きと生活してこそ、子どもたちも世界を体験していくのだと思います。

明日から一歩踏み出して一つ広げましょう。

年越しそば打ち体験会

「年越しそば打ち体験会」を12月31日（日）白鷹の杜たかやまで開催しました。

皆さん上手にそばを打ち、美味しいそばを食べ、新年を迎えました。



令和5年分 **町・県民税申告相談会** 会場は
白鷹の杜たかやまです。

◎日程（町内） ◎相談開始時間 午前9時

2月14日（水）午前 中田、原、上原

午後 堀之内、北原、針生

2月15日（木）午前 山道、西

午後 新屋敷第1、新屋敷第2

2月16日（金）午前 下折居、上折居、西原、細野

午後 東小手沢、南

コンディショニング ストレッチ教室

2月5日(月)・2月19日(月)
午前10時から午前11時30分

会費 1回 300円

場所 白鷹の杜たかやま

【タオル・ヨガマット(敷く物)を
ご持参ください】



野菜の台所(限定20食) 鷹山地区にお住まいの方限定

1月26日(金)

時間 正午～午後1時

場所 白鷹の杜たかやま

会費 500円

締切 1月18日(木)

白鷹の杜たかやま

☎ 87-2502

リバイバルダンス



2月27日(火)

3月5日(火)・3月19日(火)

時間 am10:00～11:30

場所 白鷹の杜たかやま



白鷹東駐在所

冬の安全運転5則

- 1 スピードは、夏場より10キロ以上減速する。
- 2 車間距離は、路面乾燥時の2倍以上とする。
- 3 急加速・急ブレーキ・急ハンドル等の急激な操作を避ける。
- 4 視界不良時は、前方をよく見て、はやめに徐行する。
- 5 危険がいっぱい。追い越しはしない。



1月



ご案内とお知らせ
お申込み・お問い合わせ

白鷹の杜たかやま
電話 87-2502
FAX 87-2509

本年も宜しくお願い致します。

【放課後子ども教室】 子供たちが作った 世界で一つのX'マスケーキ

